

第2次稲敷市総合計画に係る  
将来像及びまちづくりの基本目標

平成 28 年 3 月 23 日



## 第2次稲敷市総合計画 将来像サブタイトルのアンケート調査結果

- ・調査目的：第2次稲敷市総合計画では、将来像は、現計画の「みんなが住みたい素敵なまち」を継承したいと考えていますが、第2次稲敷市総合計画の独自のカラーを出すために将来像のサブタイトルを検討したいと考え、事務局案3案を作成し、審議会委員に投票方式によるアンケートを実施しました。
- ・調査方法：書類郵送による実施
- ・調査期間：3月3日～3月10日（1週間）

### 【アンケート票】

## 第2次稲敷市総合計画 基本構想-将来像(案)

将来像は、現計画の「みんなが住みたい素敵なまち」を継承したいと考えていますが、第2次計画独自のカラーを出すために、サブタイトルをつけたいと考えています。  
サブタイトル案について、以下に事務局案を3案検討しましたので、ご意見を頂ければと思います。

### みんなが住みたい素敵なまち(案1)

～ちょっとだけ自慢のまちづくり～

### みんなが住みたい素敵なまち(案2)

～ぼくの、わたしの、ふるさとプロジェクト～

### みんなが住みたい素敵なまち(案3)

～私が好きな場所・笑顔はじける元気な稲敷を目指して～

市民一人ひとりが、住み慣れた場所を愛し、かけがえのない場所として大切にすま  
ち。また、市民の笑顔があふれ、子どもからお年寄りまで、すべての市民が元気にいきいき  
と暮らすまちを目指し、将来像「みんなが住みたい素敵なまち」を掲げます。

案	選んだ理由

◆将来像サブタイトル投票数（合計 12 票）

案 1 : 5 票	～ちょっとだけ自慢のまちづくり～
案 2 : 5 票	～ぼくの、わたしの、ふるさとプロジェクト～
案 3 : 1 票	～私が好きな場所・笑顔はじける 元気な稲敷を目指して～
他案 : 1 票	～稲敷と共に未来へ、新しいカ～

◆選定案と理由

Aさん	選んだ理由
案 1 ～ちょっとだけ自慢のまちづくり～	今住んでいる人たちが自信を持って故郷を誇れるように地域再発見に真剣に取り組んでいけたら良いと思う。 新しいものを持ち込む事も良いだろうが、今ある物、今住んでいる人の新たな取組みにスポットをあてる。 まったりとした良い土地です稲敷は！ 都市部の受け皿（光葉団地、ホビー、レジャーなど）大げさでない <u>手軽さ</u> を売りにする。
Bさん	選んだ理由
案 1 ～ちょっとだけ自慢のまちづくり～	稲敷の方々は、とても優しい方が多く素敵です。けれども、周りとの調和をたいせつにする気風からか、とても自己アピールが控えめだと感じる場面に多く出会いました。 稲敷には江戸崎かぼちゃやれんこん、大杉神社、そのほかにも外に向かって自信をもって発信できるものがたくさんあります。 周囲の視線を気にせず、外に向かって自分たちの良さをどんどんアピールしていくことが、市民全体の、地域に対する自尊心の向上に繋がると思います。
Cさん	選んだ理由
案 1 ～ちょっとだけ自慢のまちづくり～	素敵なまちには、自慢できる良いところがほしい。良い所（ヨイソ）住んでいる住民がヨイソできなくて良い所とは絶対にいけない。
Dさん	選んだ理由
案 1 ～ちょっとだけ自慢のまちづくり～	なし

<b>Eさん</b>	<b>選んだ理由</b>
<b>案1</b> ～ちょっとだけ自慢のまちづくり～	住みたい場所とは、やっぱりまわりから見て「いいな」と思われる町だと思います。他にはない、ここならではの町作りが必要だと思い、選びました。

<b>Fさん</b>	<b>選んだ理由</b>
<b>案2</b> ～ぼくの、わたしの、ふるさとプロジェクト～	ふるさとがあるから他に住んでも元気で生きていける。帰れるふるさとが素敵な町になっていたらなおさら良い。若い世代により魅力のあるまちになってほしい。

<b>Gさん</b>	<b>選んだ理由</b>
<b>案2</b> ～ぼくの、わたしの、ふるさとプロジェクト～	色々ことに取組めるように限定的なワードが入らないもの。

<b>Hさん</b>	<b>選んだ理由</b>
<b>案2</b> ～ぼくの、わたしの、ふるさとプロジェクト～	語呂が良いこと、みんなで作っていく様子が表現されていてワクワク感があること。

<b>Iさん</b>	<b>選んだ理由</b>
<b>案2</b> ～ぼくの、わたしの、ふるさとプロジェクト～	明るい「ふるさと」とするためには、「挨拶のあるふるさと」を心がけたいのです。子供も、大人も、市民の誰もが「おはよう」の言葉を交したいものです。

<b>Jさん</b>	<b>選んだ理由</b>
<b>案2</b> ～ぼくの、わたしの、ふるさとプロジェクト～	稲敷という素晴らしいふるさと 多世代が通じ合える関係が保てるふるさと 昔の知恵を次世代に繋げるふるさとであって欲しい。

<b>Kさん</b>	<b>選んだ理由</b>
<b>案3</b> ～私が好きな場所・笑顔はじける元気な稲敷を目指して～	1, 2は簡潔で好ましい表現ですが内容は漠然として不明瞭の感があります。私はもう少し具体的にした方が良いと思います、“元気な声の笑顔あふれる子供達がたくさんいるまち”はいかがですか？

<b>Lさん</b>	<b>選んだ理由</b>
<b>他案</b>	～稲敷と共に未来へ、新しい力～ 稲敷市民の意識を未来へと誘うような言葉、稲敷の見え方が変わるような、「はっとする」サブタイトル

## まちづくりの基本目標 新・旧対照表

### 第1次総合計画（現行・旧）

#### 第1章【行財政】

戦略的で総合的な視点にたった着実なまちをつくろう

#### 第2章【市民参画】

市民が主体的に参画できるシステムをつくろう

#### 第3章【教育・文化】

稲敷文化を創造する人を育てよう・しくみをつくろう

#### 第4章【福祉・保健】

思いやりと生きがいのある人にやさしいまちをつくろう

#### 第5章【産業】

暮らしを支える活力ある産業をつくろう

#### 第6章【都市基盤・生活環境】

安心・安全で無駄のない快適なまちをつくろう

#### 第7章【環境保全・自然環境】

手を取りあって潤いのある環境を守り育てよう

### 第2次総合計画（新）

#### 1. すくすく子育て学びのまちづくり

【子育て・教育・文化分野】

#### 2. いきいき元気に暮らすまちづくり

【保健・福祉分野】

#### 3. ゆうゆう安全・安心に暮らすまちづくり

【生活環境・環境保全分野】

#### 4. わいわい快適に暮らすまちづくり

【産業振興・都市基盤分野】

#### 5. がっちり市民と行政が連携するまちづくり

【市民参画・行財政分野】